

小鳥用ケージ

コトリウム350-II/460-II

取扱説明書

このたびは、「コトリウム」をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
 本製品は、屋内小鳥飼育用ケージです。  
 この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。  
 お読みになった後は、いつでも取り出せるところに保管してください。

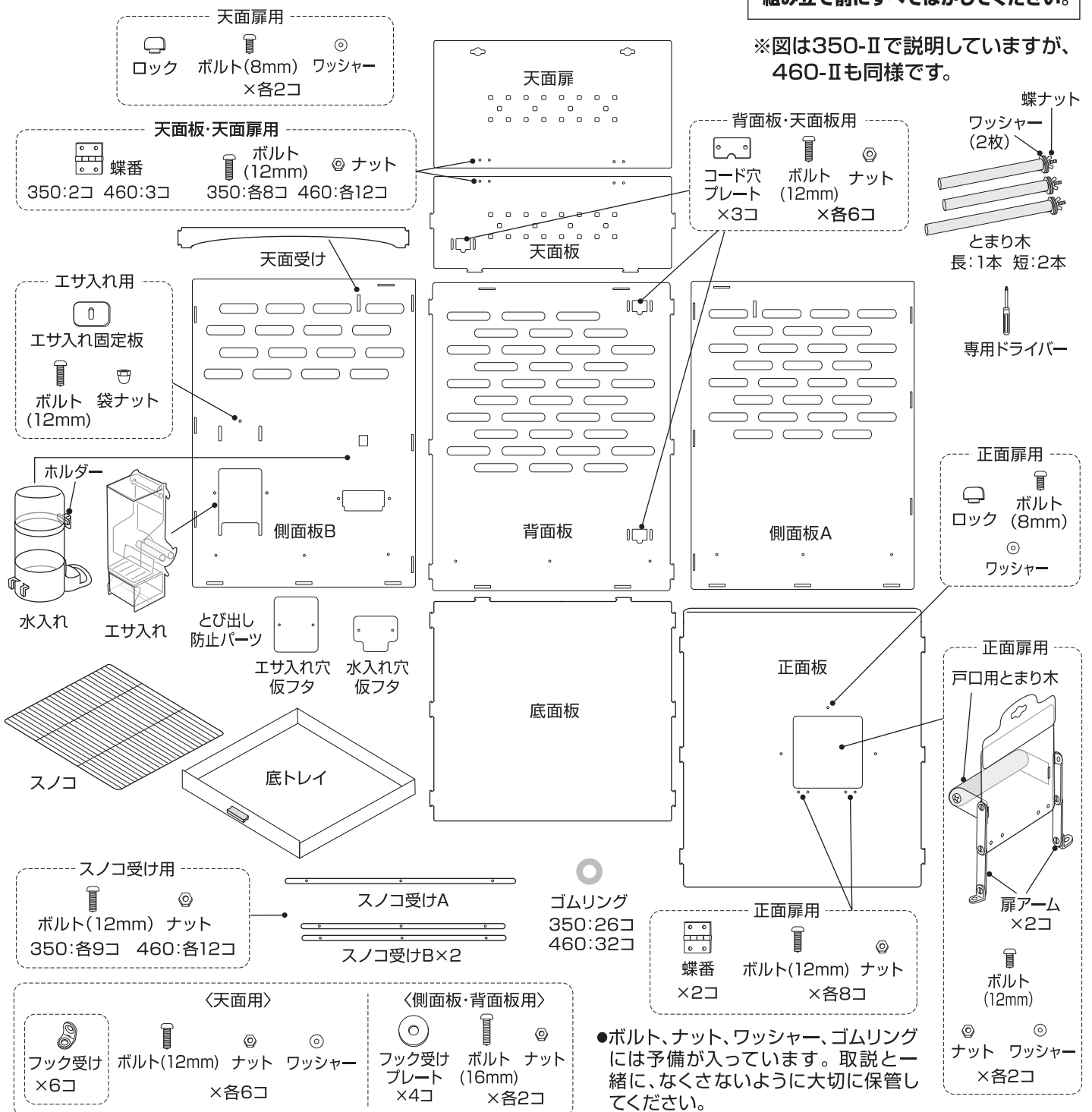
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

各部の名称

※組み立てる前に、部品が全て揃っていることをお確かめください。  
 ※部品の破損や割れ、不具合がないかお確かめください。  
 ※樹脂製の部品のため、無理に組み立てると割れる場合がありますのでご注意ください。

アクリル板には保護シートが貼られています。  
 組み立て前にすべてはがしてください。

※図は350-IIで説明していますが、460-IIも同様です。



**安全上のご注意** (ご使用前によく読んでください)

この表示を無視して、誤った使い方をしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

<b>警告</b>	人が死亡または重傷を負うおそれのある内容
<b>注意</b>	人が軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれのある内容

この取扱説明書には下記のマークを付けています。  
 禁止行為 分解禁止 必ず行う

<b>警告</b>	重要事項	危害・損害
●	火気に近づけたり、高温になる場所に置かない。	火災、変形の原因になる。

<b>注意</b>	重要事項	危害・損害
○	●本書記載以外の用途に使用しない。	破損、ケガの原因になる。
○	●分解、改造しない。	破損によるケガの原因になる。
○	●屋外で使用しない。	破損、劣化を早める原因になる。
○	●直射日光のあたるところには設置しない。	破損、劣化を早める原因になる。
○	●水平が保たれる安定した場所に設置する。	ケガ、破損の原因になる。
○	●子供にセットさせる場合は、必ず大人の監視のもとで行う。	ケガ、破損の原因になる。
○	●製品の上に物を載せたり、製品を積み重ねて使用しない。	破損の原因になる。
○	●ボルトやとり木にゆるみがないか、定期的に確認する。	ケガ、破損の原因になる。

○	●「プラスチック製の飼育容器には取り付けしないでください。」等の表示がある保温器具は使用しない。	破損、劣化を早める原因になる。
○	●表面温度が60℃以上になる保温器具は使用しない。	破損、劣化を早める原因になる。
○	●表面温度が60℃未満の保温球タイプの保温器具を使用する場合は、保温器具がケージに接しないように設置する。	破損、劣化を早める原因になる。
○	●保温球タイプの保温器具をケージの外側に設置する場合は、ケージカバーや毛布などでケージを覆わない。	破損、劣化を早める原因になる。

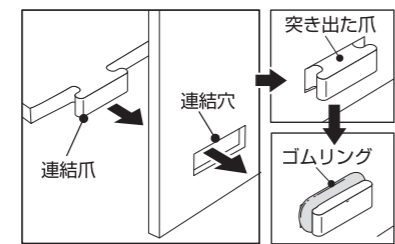
**■ご使用上の注意**

- アクリルには紫外線をカットする性質があるため、日光浴は金属製等のケージに移して行ってください。
- アクリル板はまれに変色が始まる場合がありますので、直射日光に当てないでください。
- 本製品は安定して自分でエサを食べるようになった、しっかりした体格の健康な小鳥を対象に設計されています。
- 慣れるまではアクリル板にぶつかってしまう可能性がありますので、小鳥の様子を見ながらご使用ください。
- ゴムリングは環境により劣化する場合がありますので、定期的に点検してください。
- ペットが逃げ出さないように、正面扉・天面扉がロックされていること、トレイがしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- 開いた扉からペットが逃げ出さないように、充分注意してください。
- ペットの大きさによって、ケージやパーツに顔や体をはさみ、ケガをする恐れがありますので使用中は十分に注意してください。
- 子供がペットと遊ぶときは、必ず大人が付き添ってください。
- ペットは予期せぬ行動をとる恐れがありますので、目の届く範囲で飼育してください。
- 飼育時における事故等に関しましては責任を負いかねますのでご了承ください。

**組み立て方** ※図は350-IIで説明しています

**【組み立ての前に】**

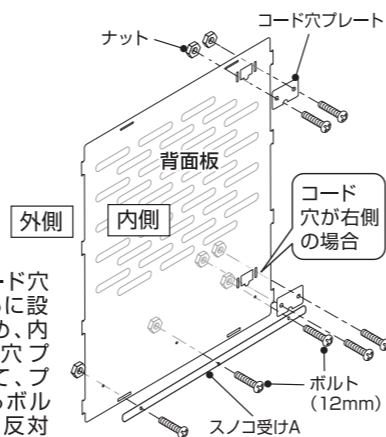
**■各板のゴムリングでの固定方法**  
 一方の板の連結爪を、もう一方の板の連結穴に差し込み、突き出た爪の溝に付属のゴムリングをはめます。きちんとゴムリングが溝にはまり、固定できているか確認してください。以下、組み立て順で必ず「ゴムリングで固定する」の所は下図のとおりです。  
 ※ゴムリングは無理な力を加えると切れることがありますのでご注意ください。



※連結穴に連結爪を差し込んだ状態で無理な力を加えると板が破損するため、取り扱いには注意してください。  
 ※組み立ての時は、手や指などをはさんだりケガをしないように注意し、部品を破損させないように丁寧に組み立ててください。

**1 アクリル板の保護シートをはがす**

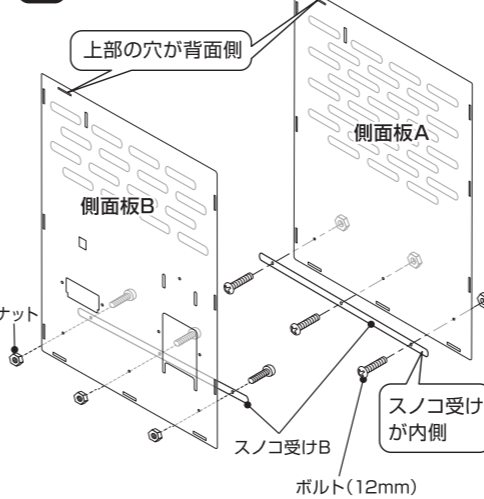
アクリル板には物流時のキズを防止する目的で、両面とも粘着保護シートが貼られています。組み立て前にコーナー部からゆっくりと丁寧にはがしてください。



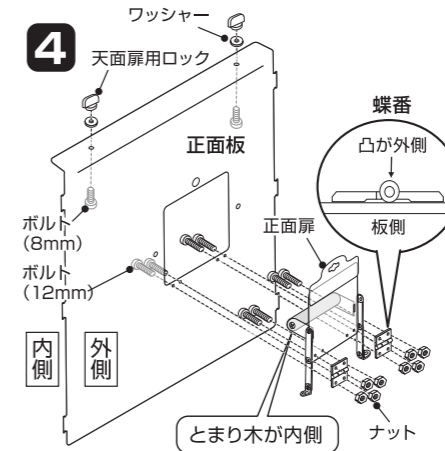
**2**

背面板のコード穴を左右どちらに設置するか決め、内側にコード穴プレートをあて、プレート側からボルト(12mm)、反対側からナットで固定する。(4ヶ所)  
 コード穴プレートと同じ面にスノコ受けAをあて、スノコ受け側からボルト(12mm)、反対側からナットで固定する。(350は3ヶ所、460は4ヶ所)

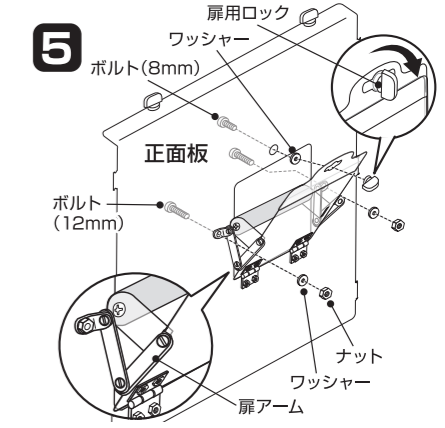
**3**



側面板A、Bの内側にスノコ受けBを、スノコ受け側からボルト(12mm)、反対側からナットで固定する。(350は3ヶ所、460は4ヶ所ずつ)



正面板に、図のように蝶番で正面扉を取り付ける。内側からボルト(12mm)、外側からナット(8mm)で取り付ける。(8ヶ所)  
 ※扉に付属しているとまり木が正面板の内側になるように取り付けてください。  
 正面板上部に天面ロックを、外側にワッシャーを挟み、内側からボルト(8mm)で取り付ける。(2ヶ所)

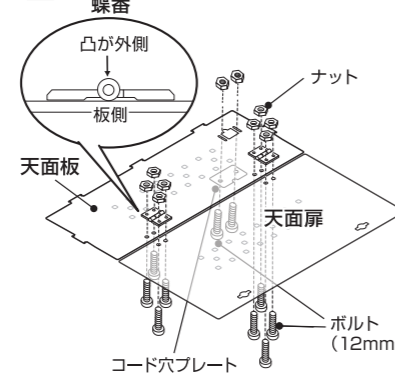


正面板の入口上部に扉用ロックを、外側にワッシャーを挟み、内側からボルト(8mm)で取り付ける。  
 正面扉の扉アームを正面板に取り付ける。内側からボルト(12mm)、外側からワッシャー、ナットで固定する。(2ヶ所)  
 正面扉の穴に扉用ロックを差し込み、90度回して正面扉を固定する。  
 ※扉アームを取り付けたあとは、ネジ部分を締め直してください。

**注意**

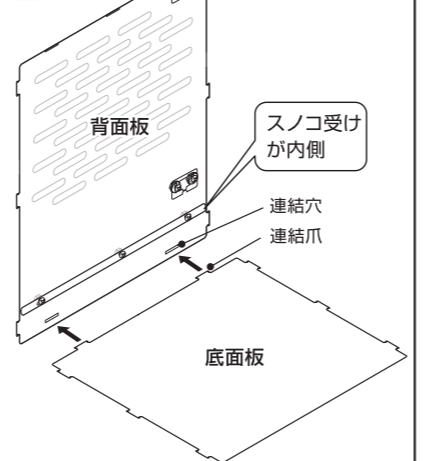
ロックを取り付ける際は、つまみ部分を持たずに胴の丸い部分を持って回して締めてください。

**6**



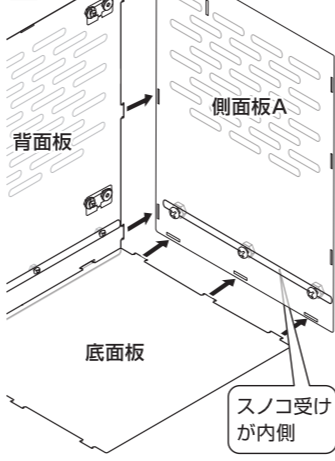
天面板と天面扉を図のように蝶番で固定する。天面板側からボルト(12mm)、蝶番側からナットで固定する。(350は8ヶ所、460は12ヶ所)  
 天面板の内側にコード穴プレートをあて、プレート側からボルト(12mm)、反対側からナットで固定する。(2ヶ所)

**7**



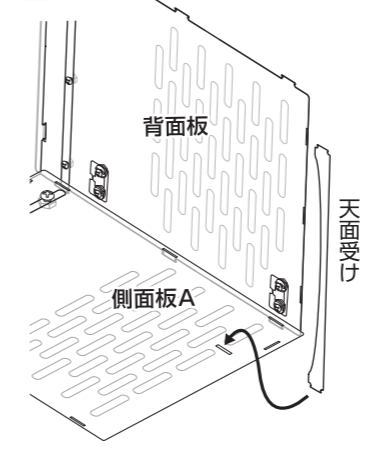
底面板の連結爪を背面板の連結穴に差し込み、ゴムリングで固定する。(350は2ヶ所、460は3ヶ所)

**8**



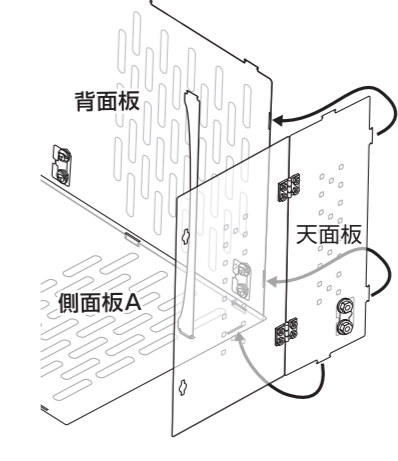
底面板と背面板の連結爪を側面板Aの連結穴に差し込み、ゴムリングで固定する。(350は6ヶ所、460は7ヶ所)

**9**



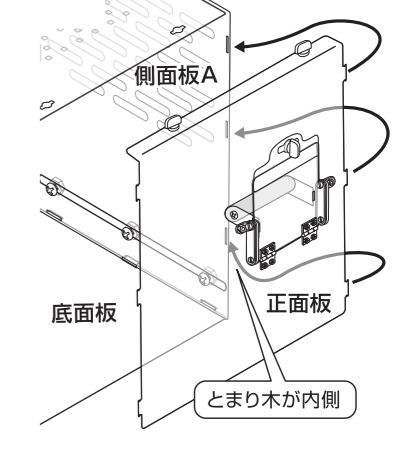
⑧で組み立てたものを側面板Aを下にして、天面受けの連結爪を側面板Aに差し込み、ゴムリングで固定する。(1ヶ所)

**10**



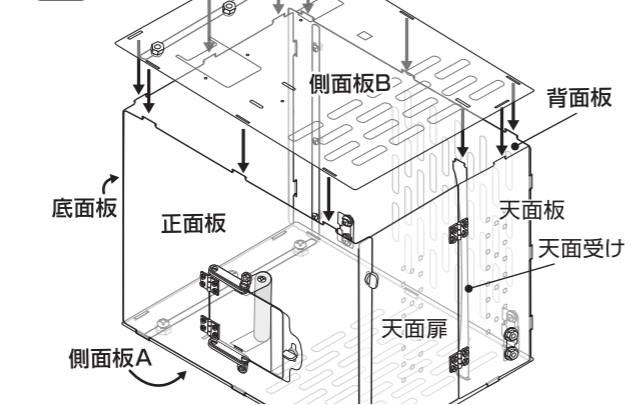
背面板・側面板A上部の連結穴に天面板の連結爪を差し込み、ゴムリングで固定する。(350は3ヶ所、460は4ヶ所)

**11**



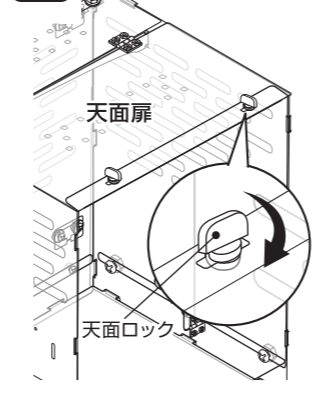
⑩で組み立てたものを底面板を下にして、正面板の連結爪を側面板Aの連結穴に差し込み、ゴムリングで固定する。(3ヶ所)

**12**



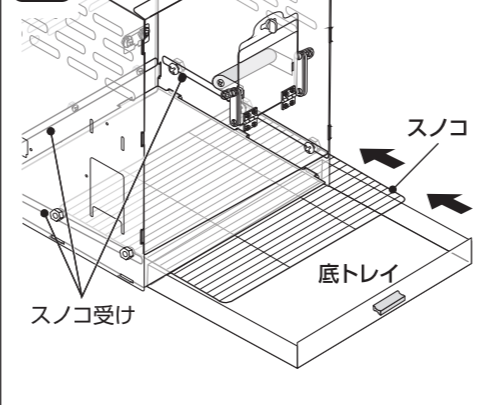
⑪で組み立てたものを側面板Aを下にして、底面板、背面板、正面板、天面板、天面受けの連結爪を側面板Bの連結穴に差し込み、ゴムリングで固定する。(350は11ヶ所、460は13ヶ所)

**13**



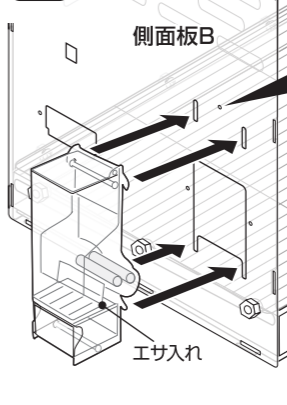
天面扉の穴に天面ロックを差し込み、90度回して天面扉を固定する。

**14**



スノコ受けの上にスノコを差し込み、底トレイを差し込む。

**15**



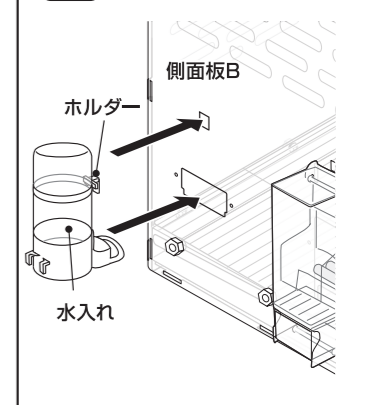
エサ入れを図のように側面板Bに差し込む。

**〈固定板の取り付け〉**



エサ入れの上部の穴にエサ入れ固定板を内側からボルト(12mm)、外側から袋ナットで取り付けてエサ入れを固定する。  
 ※エサ入れを外すときは、側面板の穴から小鳥が逃げないように注意してください。必ずエサ入れを取り付けた状態で使用してください。

**16**



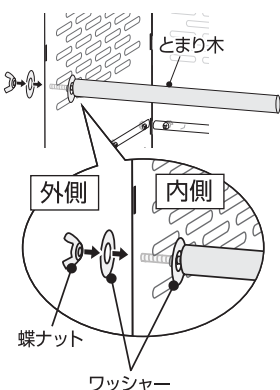
水入れの飲み口とホルダーの突起を図のように側面板Bに差し込み、ホルダーを下げて固定する。

## 〈とまり木の設置方法〉

### ■とまり木 長・短

図のようにワッシャー2枚で板を挟み、蝶ナットでしっかりと固定します。

※戸口もとまり木に干渉しない位置に取り付けてください。

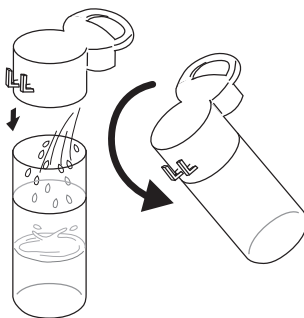


## 〈水入れ・エサ入れの使い方〉

### ■水入れ

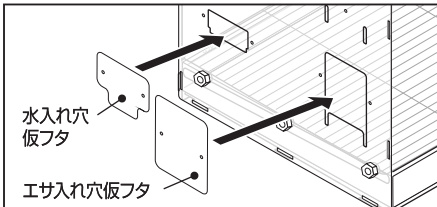
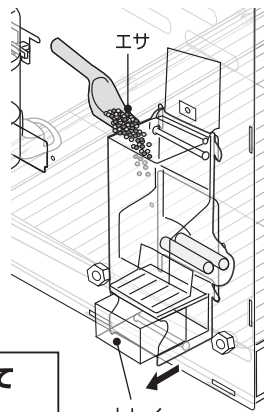
ご使用前に軽く水洗いをしてください。  
水を入れ、図のようにはめ込み、ゆっくりと逆さまにします。勢いよく水が出ないように、付属のプレート差し込んだ状態でのご使用をおすすめします。

※水入れ、ホルダーを外すときは、側面板の穴に小鳥が顔などをはさまないように注意してください。



### ■エサ入れ

フタを開け、エサを入れます。殻がトレイに溜まりますので、引き出して捨ててください。



### ●とび出し防止パーツについて

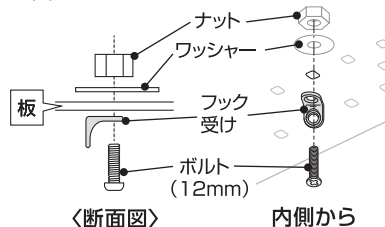
仮フタを取り付けられます。お手入れで一時的にエサ入れや水入れを外した時に小鳥が逃げ出さないようにする仮のフタです。飼育主の目が届く範囲で使用してください。

## 〈市販アクセサリーの設置方法〉

フックで取り付けるタイプの市販アクセサリーが設置できます。

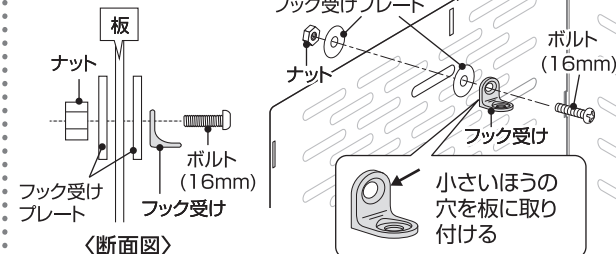
### ●天面に取り付ける場合

内側からボルト(12mm)、外側からワッシャーとナットでフック受けを固定する。

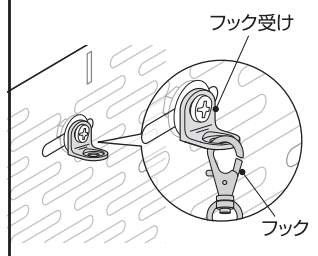


### ●側面板、背面板に取り付ける場合

図のようにフック受けプレート2枚で板を挟み、内側からボルト(16mm)、外側からナットでフック受けを固定する。

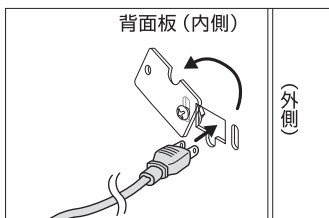


フック受けのもう一方の穴にアクセサリーのフックを取り付けてください。

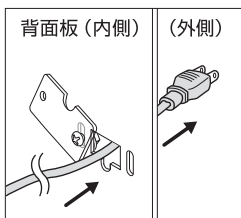


## 〈ケージ内に保温器具等を設置する場合〉

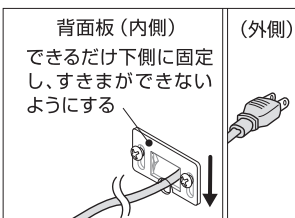
①コード穴プレートのボルトを1本外して、プレートを回転させる。



②コードを内側からコード穴に通す。



③コード穴プレートを元に戻してネジで固定する。



## ■お手入れ方法

### ●トレイの掃除のときは…

小鳥がすきまから逃げ出さないように、トレイのみを引き出してください。

### ●スノコの掃除のときは…

トレイを2/3程度引き出し、スノコを抜いてください。小鳥が逃げ出さないように、トレイをすぐに差し込んでください。小鳥の脚などをはさまないように注意してください。

●本製品が汚れたら、柔らかい布やスポンジまたは、かたく絞った濡れ布巾などで拭いてください。シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むガラスクリーナー、タワシ、研磨剤などは使用しないでください。

●アクリル板は丸洗いいただけますが、60℃以上のお湯で洗わないでください。

※汚れはこまめに取り除き、いつも清潔にしてください。

※ペットや用品(器具)に触れた後は、石鹸でよく手を洗ってください。

## 仕様

	コトリウム350-II	コトリウム460-II
品名	小鳥用ケージ	
製品サイズ (ケージ本体のみ)	約幅35.5×奥行28.0×高さ44.5cm	約幅46.5×奥行43.5×高さ58.5cm
製品重量 (付属品含む)	約3.4kg	約5.9kg
材質	本体:アクリル、PVC 底トレイ:PVC、アルミニウム合金 スノコ:スチール エサ入れ:アクリル、PS、天然木 水入れ:PS、PP とまり木:天然木、スチール、ステンレス ゴムリング:シリコン ボルト・ナット・蝶番:PC ワッシャー:PA フック受け:亜鉛合金	
原産国	中国 (MADE IN CHINA)	

■製品使用前に説明書をお読みになり、十分理解した上でご使用ください。ご不明な点は、販売店または当社へお問い合わせください。誤った使用方法、勝手な修繕・改造などによる故障などにつきましては補償いたしかねます。

■製品の製造管理には万全を期していますが、万一、当社の製造管理上の原因による品質不良がありました場合は、同等の新しい製品とお取り換えさせていただきます。それ以外の責任はご容赦ください。

■製品の仕様、デザイン、価格等予告なく変更する事があります。



このやさしさを人と社会へ  
**ジェックス株式会社**  
GEX URL <http://www.gex-fp.co.jp/>

〒578-0903 大阪府東大阪市今米1丁目14番5号

☎ 072-966-0054  
「ジェックスサービスセンター」